

## 令和2年度日本魚病学会春季大会のご案内

### 会場ならびに日程

#### 大会会場

東京海洋大学品川キャンパス白鷹館1階 〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7

(<https://www.kaiyodai.ac.jp/overview/announcement/access/shinagawa.html>)

#### 大会日程

令和2年3月7日(土)～3月8日(日)

月 日	時 間	行 事	場 所
3月7日 (土)	8:30～	受付	白鷹館1階ホール
	9:30～12:00	口頭発表	白鷹館講義室
	12:00～13:00	令和2年度第1回幹事会	2号館2階200A教室
	13:15～15:15	公開セミナー	白鷹館講義室
	15:15～16:15	ポスター発表	白鷹館1階ホール
	16:15～17:15	令和2年度第1回評議員会	2号館2階200A教室
	17:15～18:15	令和2年度第1回編集委員会	2号館2階200A教室
3月8日 (日)	8:30～	受付	白鷹館1階ホール
	9:00～12:00	口頭発表	白鷹館講義室
	13:00～13:30	令和元年度日本魚病学会総会	白鷹館講義室
	13:30～15:00	令和元年度日本魚病学会賞受賞者講演	白鷹館講義室

#### 会場への交通案内

東京海洋大学ホームページ (<https://www.kaiyodai.ac.jp/overview/announcement/access/shinagawa.html>) のキャンパスガイドをご覧ください。なお、発表会場の白鷹館は正門を入って、40m前方左手にあります。

- 1) JR線・京浜急行線 品川駅港南口(東口)から徒歩約10分
- 2) 東京モノレール天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り、正門まで徒歩約15分
- 3) りんかい線天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り、正門まで徒歩約20分

## 令和2年度日本魚病学会受賞者講演

3月8日(日)13:30~15:30

(白鷹館講義室)

### 日本魚病学会賞

乙竹 充氏 (水産研究・教育機構 増養殖研究所)

「魚類の生体防御機構及びワクチンの開発に関する研究」

### 日本魚病学会研究奨励賞

伊東尚史氏 (水産研究・教育機構 増養殖研究所)

「コイ科魚のヘルペスウイルス病の防除技術に関する研究」

### 日本魚病学会研究奨励賞

北村真一氏 (愛媛大学沿岸環境科学研究センター)

「養殖ヒラメのウイルス病・原虫病対策に関する研究」

## 公開セミナー

「防疫を考えるー養殖場レベルから国際レベルまで」

3月7日(土)13:15~15:15

(白鷹館講義室)

- |             |   |
|-------------|---|
| 13:15~13:45 | コイヘルペスウイルス病を例に<br>.....湯浅 啓 (農林水産省 消費・安全局 水産安全室)  |
| 13:45~14:15 | アサリのウミグモを例に<br>.....良永知義 (東京大学大学院農学生命科学研究科)   |
| 14:15~14:45 | 国際獣疫事務局 (OIE) のアプローチ —畜産動物と水産動物の疾病<br>対策の比較—<br>.....釘田博文 (国際獣疫事務局アジア太平洋地域事務所)  |
| 14:45~15:15 | The Progressive Management Pathway for improving Aquaculture<br>Biosecurity<br>(水産養殖における防疫の改善のための段階的養殖管理推進) (講演<br>取消)<br>.....Melba B. Reantaso (Department of Fisheries and Aquaculture, FAO) |

## 口頭発表プログラム

3月7日(土)9:30~12:00

(白鷹館講義室)

座長 間野伸宏 (日大生物資源)

9:30 **101** アユ由来 *Flavobacterium psychrophilum* の遺伝的多様性解析を目的としたマルチプレックス PCR

.....°高野倫一 (水産機構増養殖研) ・永井崇裕 (広島総研水海技セ) ・増成伸文 (岡山農林総合セ) ・銚碕有紀 (福井県) ・坂井貴光 ・山崎雅俊 ・松浦雄太 ・寺島祥子 ・松山知正 (水産機構増養殖研)

9:45 **102** Characterization of two kinds of *Mycobacterium* spp. isolated from diseased koi carp *Cyprinus carpio* in Niigata, Japan

.....°Belinda C. C. TANG, Yuichiro MACHIDA (TUMSAT), Hisato MATOYAMA, Tatsuya KISHIHARA, Shoh SATO (Niigata Prefectural Inland Water Fisheries Experiment Station), Motohiko SANO, Goshi KATO (TUMSAT)

10:00 **103** 養殖メダカに発生した *Edwardsiella ictaluri* 感染症 (講演取消)

.....中野 輝 ・ SAITO Hiroaki (海洋大) ・南 俊伍 ・鈴木邦雄 (埼玉水研) ・加藤豪司 ・°佐野元彦 (海洋大)

座長 高野倫一 (水産機構増養殖研)

10:15 **104** 海産遡上アユを対象としたエドワジエラ・イクタルリ感染症原因菌 *Edwardsiella ictaluri* の保菌状況および保菌源に関する研究

.....°間野伸宏 ・竹内久登 ・堀 一智 ・宇部匠海 ・西川湧馬 ・前里馨 ・尾川美和 ・難波亜紀 (日大生物資源) ・中井敏博 (廣大生物圏) ・高瀬智洋 (都島しよ総セ)

10:30 **105** ニジマス卵内に侵入した病原体の消長および卵への影響

.....°中川徹優 ・笠井久会 (北大院水)

10:45 **106** コイと *Aeromonas salmonicida* を用いた免疫毒性評価法の構築

.....°仲山 慶 ・北村真一 (愛媛大)

**座長 引間順一（宮崎大農）**

11:00 **107** 卵膜軟化症発症卵の卵膜に付着する微生物群集の構造  
.....°笠井久会・八木橋大亮・小松代祐生・西川恵介（北大院水）・  
鈴木健吾（北水研）

11:15 **108** ゼブラフィッシュへの *Yersinia ruckeri* 経皮感染における 表皮細菌叢の影響  
.....°中谷 肇・塚本裕也・堀 克敏（名大工）

**座長 笠井久会（北大院水）**

11:30 **109** ヒラメアクアレオウイルスはトリプシン消化による VP5 の構造変化により  
感染力が上昇する  
.....°河東康彦・米加田 徹・坂井貴光・桐生郁也・西岡豊弘（水産  
機構増養殖研）・小池香苗（広島大自然セ）・定金正洋（広島  
大院工）

11:45 **110** アワビ類 5 種に対する筋萎縮症の感染試験  
.....°松山知正・桐生郁也・高野倫一・稲田真理・寺島祥子・松浦雄  
太（水産機構増養殖研）・西木一生・藤原篤志（水産機構中央  
水研）

13:15 **公開セミナー**

**（白鷹館講義室）**

15:15 **ポスター発表**

**（白鷹館 1 階ホール）**

3月8日(日)9:00~12:00

(白鷹館講義室)

座長 横山 博 (岡山理科大)

- 9:00 201 海産白点虫プロテアーゼの感染防御抗原としての有効性 (講演取消)  
.....°渡邊勇歩・HOW Kah Hui (東大院農)・善家孝介 (武蔵野大  
薬)・今城雅之 (高知大農林海洋科)・白樫 正 (近大水  
研)・伊藤直樹・良永知義 (東大院農)
- 9:15 202 ローズマリー抽出物の経口投与によるコイの *Dactylogyrus minutus* の防除に関  
する研究  
.....°鳥飼昇平・石川雄樹・大島敏明・二見邦彦・舞田正志・片桐孝  
之 (海洋大)

座長 伊藤直樹 (東大院農)

- 9:30 203 ニジマスの筋肉微孢子虫症-1 (感染源の推定) (講演取消)  
.....°山本充孝 (滋賀水試)・白樫 正・浅井七望 (近大水研)・柳田  
哲矢 (山口大院共獣)・横山 博 (岡山理科大)
- 9:45 204 ニジマスの筋肉微孢子虫症-2 (感染源の特定と病害性) (講演取消)  
.....°浅井七望・白樫 正 (近大水研)・山本充孝 (滋賀水試)・柳田  
哲矢 (山口大院共獣)・横山 博 (岡山理科大)
- 10:00 205 ニジマスの筋肉微孢子虫症-3 (病原体の同定) (講演取消)  
.....°柳田哲矢 (山口大院共獣)・山本充孝 (滋賀水試)・浅井七  
望・白樫 正 (近大水研)・横山 博 (岡山理科大)

座長 松浦雄太 (水産機構増養殖研)

- 10:15 206 ニジマス非古典的 MHC クラス I 分子 LAA および LBA に対するモノクローナ  
ル抗体の作出  
.....°松本 萌・佐野元彦・加藤豪司 (海洋大)
- 10:30 207 血管内異物を取り込むヒラメ MHC クラスII陽性細胞の分布 (講演取消)  
.....°倉田 修・宮下素優・和田新平 (日獣大)

座長 片倉文彦（日大生物資源・獣医）

10:45 208 ASC 変異メダカにおける *Aeromonas hydrophila* 感染時の細胞死誘導機構  
.....°森本和月・岡村 洋・河野智哉・酒井正博・引間順一（宮崎大  
農）

11:00 209 抗グルーパーIgM モノクローナル抗体の作成  
.....Jean LOI・SYED KHADER Syed Musthaq・CHAN Pek Sian Diana・  
LEE Chee Wee・PADMANABHAN Saravanan・°宮田雅人  
（Center of Aquaculture and Veterinary Science, School of Applied  
Science, Temasek Polytechnic, Singapore）

座長 加藤豪司（海洋大）

11:15 210 Piscine orthoreovirus 2 に対する DNA ワクチンの開発  
.....°松山知正・高野倫一・坂井貴光・栗田 潤・中易千早・山崎雅  
俊・寺島祥子・松浦雄太（水産機構増養殖研）本庄美穂・菊田  
拓実・縄田 暁・西澤裕子・熊谷 明（宮城水技セ）

11:30 211 バナメイエビ *Litopenaeus vannamei* における酵母由来 RNA 給餌効果  
.....°松本紗奈・今泉健太郎・野崎玲子・近藤秀裕・廣野育生（海洋  
大）

## ポスター発表プログラム

3月7日(土)15:15~16:15

(白鷹館1階ホール)

- 301 マダイイリドウイルス国内流行株の分子疫学解析  
.....°河東康彦・米加田 徹・桐生郁也・松山知正（水産機構増養殖研）・白  
樫 正・勝田芳樹・升間主計（近大水研）・水野かおり・山本千晶・  
原川翔伍・川上秀昌（愛媛水研セ）
- 302 サクラマス親魚からのシロサケレオウイルス（CSV）の検出  
.....°川名守彦・鈴木健吾・大迫典久（水産機構北水研）
- 303 伝染性造血器壊死症（IHN）ウイルスの強毒株の特性  
.....°三井雅子（海洋大）・間野伸宏（日本大）・加藤豪司・佐野元彦（海  
洋大）
- 304 海面養殖ニジマスを対象とした伝染性造血器壊死症（IHN）ウイルスの保菌状況調  
査  
.....°難波亜紀・三室菜央・杉野御祐・山根茉夕・齋藤桃花・安田秋太・間  
野伸宏（日大生物資源）・米花晃雄（愛知淡水）
- 305 新潟県の養鯉場におけるニシキゴイの抗酸菌症への感染時期  
.....°町田雄一朗（海洋大）・的山央人・岸原達也・佐藤 将（新潟内水試）  
佐野元彦・加藤豪司（海洋大）
- 306 Detection of single nucleotide polymorphisms in the lincomycin-resistant gene, *lsa* (D) in  
*Lacotococcus garvieae* serotype II using PCR-CTPP assay  
.....°Yin-Ze SHI・Terutoyo YOSHIDA（宮崎大農）・Issei NISHIKI（水産機構  
中央水研）
- 307 *Neobenedenia girellae* に対するワクチン抗原遺伝子探索のための発達段階別トランス  
クリプトーム解析  
.....°田邊勇樹・川戸 智・野崎玲子（海洋大）・白樫 正（近大水研）・近  
藤秀裕・廣野育生（海洋大）
- 308 ヒラメ筋肉寄生 *Kudoa septempunctata* 感染症の薬剤投与による治療の可能性  
.....°西岡 豊弘・米加田 徹・嶋原佳子・佐藤 純・中易千早（水産機構増養  
殖研）・横山 博（岡山理科大）
- 309 響灘沿岸の天然マダイ *Pagrus major* にみられた *Apophallus* 属吸虫  
.....°安本信哉・中野由貴・伊藤康宏・近藤昌和（水大校）
- 310 タイノエが寄生できるマダイの大きさの推定  
.....°近藤昌和・北村大貴・栗田真輝・安本信哉（水大校）

- 311 タイノエが寄生したマダイにおける新たな好中球型  
 .....°近藤昌和・安本信哉（水大校）
- 312 DNA ワクチンの効果を高めるプラスミドベクターの設計に関する研究  
 .....°松浦雄太・松山知正・高野倫一・寺島祥子・中易千早（水産機構増養  
 殖研）
- 313 哺乳類 IL-3, IL-5 および GM-CSF と近縁な魚類サイトカイン IL-5fam は好酸球／好塩  
 基球／マスト細胞（EBM）型顆粒球の産生を促す  
 .....西谷広平・澤田真衣（日大生物資源・獣医）・Johannes M. DIJKSTRA  
 （藤田医大）・宮前二郎（岡山理科大）・岡野雅春・°片倉文彦・森  
 友忠昭（日大生物資源・獣医）
- 314 コイの高温飼育が抗体産生に及ぼす影響  
 .....°佐藤哲平・廣野育生・近藤秀裕（海洋大）
- 315 *Edwardsiella tarda* DNA のアジュバント効果の検討  
 .....°菊本辰善・野崎玲子・廣野育生・近藤秀裕（海洋大）
- 316 ウナギの板状出血症（仮称）の病原体の特定に向けた解析  
 .....°寺島祥子（水産機構増養殖研）・鈴木基生（静岡水研）・三輪 理・  
 桐生郁也・松山知正・高野倫一（水産機構増養殖研）・安池元重（水  
 産機構中央水研）・松浦雄太・中易千早（水産機構増養殖研）
- 317 *Plecoglossus altivelis* poxvirus 検出のための PCR 法および定量 PCR 法の検討  
 .....°小松大樹・古山朋樹・翠川優希・加藤豪司（海洋大）・石川孝典・西  
 村友宏・久保田仁志（栃木水試）・和田新平（日獣大）・佐野元彦  
 （海洋大）
- 318 II 型 *Lactococcus garvieae* 抗原を含む 4 価混合不活化ワクチンのブリ属魚類における  
 安全性及び有効性  
 .....村上大雅・宮台英典・村上彩奈・°福田耕平・高野良子（共立製薬）
- 319 II 型 *Lactococcus garvieae* 抗原を含むオイルアジュバント加 5 価混合不活化ワクチン  
 のブリにおける安全性及び有効性  
 .....村上大雅・宮台英典・村上彩奈・°福田耕平・高野良子（共立製薬）
- 320 養殖アユにおける症状の激しい *Aeromonas hydrophila* 感染症の発生  
 .....°永井崇裕（広島総研水海技セ）
- 321 北海道の養殖ニジマスに新たに発生したサケ科魚ヘルペスウイルス病の症例  
 .....°勝又義友・西川翔太郎・伊藤慎悟・水野伸也（道さけます内水試）
- 322 イクラ味付け工程における塩・しょうゆ調味液処理がサケ科魚類病原体の生残性お  
 よび感染性に及ぼす影響  
 .....°永田 淳・森本紗世・笠井久会（北大院水）